010043_腹腔鏡下s状結腸切除術(50kg以上)

ステップ名称		ステップ1			ステップ2	ステップ3		ステップ4		ステップ5	
		2日前	1日前	基準日			1日後	2日後～3日後	4日後～6日後	7日後	8日後
				術前	術中	術後					
到達目標		手術に対する心身の準備ができる				合併症なく経過し、歩行できるようになる		食事が3割以上食べられ排便がある		自分の排便パターンを把握して退院できる	
処置	文章	弾性ストッキングのサイズを測ります	臍のごまを取ります	手術前に弾性ストッキングを着用します	手術室で点滴やおしっこの管などが入ります	酸素マスク、心電図モニターなどをつけます	指示で酸素マスクや心電図モニターをはずします	2日後傷の状態を観察後ドレッシング材を除去します	6日後排便がなければ翌朝から緩下剤を服用します	手術部位の鈕を抜きます	10時ごろに退院です
						足にマッサージ機をつけます	足の運動ができるようになればマッサージ機をはずします	2日後おしっこの管を抜きます			
								2日後背中のチューブを抜きます			
検査					手術中にレントゲンを撮ります		血液検査があります	3日後に血液検査があります	5日後に血液検査があります	血液検査があります	
体温・呼吸・循環	文章	入院時に体温、脈拍などをはかります		手術室へ行く前に体温などをはかります		適宜体温、脈拍などをはかります	6時　10時　14時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	6時　10時　14時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時 19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	
		入院時に身長、体重をはかります								体重測定をします	
注射					手術室で点滴があります	持続点滴をしています	持続点滴をしています 21時ごろ皮下注射があります	持続点滴をしています 昼、夜、皮下注射があります	持続点滴をしています 5日後終了後点滴を抜きます 朝、夜、皮下注射があります	朝、皮下注射があります	
投薬		持参薬があればお知らせください	22時に下剤を服用します	6時に指示の持参薬を服用します							退院時、医師の指示に従ってください
		14時から下剤を2時間かけて服用します 22時に下剤を服用します									
清潔・排泄		入院までの排便状態をお聞きします	入浴します	排便の確認をします			身体を拭きます	3日後に指示でシャワー浴ができます	排便の有無を聞きます	入浴ができます	退院後、排ガス・排便の停止など腸閉塞に注意します
食事		絶食です 昼から栄養剤を提供します お茶・お水は飲めます 食事とは別で1日500ml程度は飲んでください	栄養剤継続です お茶・お水は飲めます 食事とは別で1日500ml程度は飲んでください	絶食です 朝7時以降水分は取れません		絶飲絶食です	10時から飲水ができます	2日後朝から栄養剤が始まります 3日後昼から三分菜食が始まります	4日後昼から五分菜です 5日後昼からop軟菜軟飯食に変更です		退院後、制限はありません
活動・安静度		制限はありません	制限はありません	制限はありません		ベッド上で安静にします	座ったり、立つことができます	2日後トイレまでの歩行ができます 3日後病棟内は歩行ができます			退院後、制限はありません
教育・指導・説明・リハビリ		薬剤師から薬について説明があります	看護師が手術に必要な物品の確認をします		ご家族の方は手術待合室でお待ちください	家族の方に手術結果について説明があります	主治医から本人に術後診察および説明があります			栄養士から食事について説明があります	看護師から日常生活や次回受診日について説明があります
		栄養士から食事について説明があります 特別な栄養管理の必要性（有）					早期離床の必要性について説明があります				主治医から退院前または退院後外来で、病理結果について説明があります
		看護師から手術について説明があります									
書類		輸血同意書、手術同意書、麻酔同意書を看護師詰所に提出してください									退院療養計画書、請求書を渡します
手術											